

秋田県立矢島高等学校のホームページにおいていただき、ありがとうございます。

本校は秀麗無比と謳われる鳥海山と清純な流れの続く子吉川が見渡せ、城下町の佇まいを至る所で感じることでできる由利本荘市矢島町にあります。

大正15(1926)年に創立され、地域に根ざし、地域と共に歩む学校として今年で92年目を迎えました。また、平成21(2009)年には校舎新築を機に、由利本荘市立矢島中学校と全国初の校舎一体型中高連携校となって9年目になります。

校章の3本の矢が象徴する「知・徳・体」を兼ね備えた生徒を育成することを教育目標に掲げ、1学年2クラスの小規模校ならではの、きめ細かく生徒一人ひとりに寄り添った教育を行っています。

教育内容の特色として、総合的な学習の時間である「鳥海総合」や学校設定教科「地域学」において、郷土の自然・歴史・文化を様々な体験から学び、地域の将来について提言したり、自分の担うべき役割について考えたりします。また、ボランティア活動は部活動はもとより、全校を挙げて地域住民の活動に参画しています。これらの学習や活動を通して、郷土を理解し、郷土への愛着と誇りを育んでいます。

今年度は「志を掲げ、自らの足で立ち、学問の翼で飛び立つ生徒の育成」を教育理念として掲げました。高校時代は、自分の能力や特性を最大限に伸ばし、自ら掲げた志の達成に向けて土台を作る大切な時期です。明確な将来目標を持たせることで学習意欲を向上させ、職業を通して社会に貢献しようとする気概や、その実現に向けた主体的な学びを継続する姿勢を育てたいと考えています。

昨年度の学校創立90周年では、同窓会や保護者・地域が一体となり、本校に対する「絆」の強さを改めて感じることができました。今後も「地域に根ざし、地域とともに歩む学校」として、教育目標の達成に向けて努力して参ります。

今後とも皆様からのご理解とご支援をお願い申し上げます。



秋田県立矢島高等学校  
校長 長 岐 康 彦

